

秋葉区区ビジョンまちづくり計画 第2次実施計画(平成30年度)進捗状況

※事業数については再掲を含む

「目指す区の姿」別推移	達成度	平成30年度		平成29年度	
		事業数	割合	事業数	割合
Ⅰ うるおいとやすらぎのあるまち	達成	16	100.0%	15	88.2%
	一部達成	0	0.0%	2	11.8%
	達成できず	0	0.0%	0	0.0%
	小計	16	-	17	-
Ⅱ 楽しく元気なまちなかとやさしさのあるまち	達成	62	92.5%	67	97.1%
	一部達成	2	3.0%	2	2.9%
	達成できず	3	4.5%	0	0.0%
	小計	67	-	69	-
Ⅲ 歴史と個性を活かすまち	達成	29	93.5%	30	96.8%
	一部達成	2	6.5%	1	3.2%
	達成できず	0	0.0%	0	0.0%
	小計	31	-	31	-
Ⅳ 花のまち・食のまち・育てるまち	達成	5	100.0%	4	80.0%
	一部達成	0	0.0%	1	20.0%
	達成できず	0	0.0%	0	0.0%
	小計	5	-	5	-
Ⅴ 生み出し活かすまち	達成	16	80.0%	15	78.9%
	一部達成	1	5.0%	1	5.3%
	達成できず	3	15.0%	3	15.8%
	小計	20	-	19	-
合計	達成	128	92.1%	131	92.9%
	一部達成	5	3.6%	7	5.0%
	達成できず	6	4.3%	3	2.1%
	合計	139	-	141	-

秋葉区区ビジョンまちづくり計画の進捗等について

I うるおいとやすらぎのあるまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

◆里山の保全と活用						
No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
1	木もれ陽の遊歩道再整備事業【新規】	「木もれ陽の遊歩道」の安全施設等を里山活動団体等と市民協働により再整備を行い、「里山」の魅力を高めるとともに地域アイデンティティの醸成を図ります。 (平成30年度で完了)	案内標識等の設置、見晴しの確保、遊歩道の維持管理	木もれ陽の遊歩道関連整備を行いました。 方向表示板取替工N=44基 地図案内板柱取替工N=14基 階段設置撤去工N=171段 ロープ柵設置撤去工L=439m	1	建設課
2	新津地区植物分布調査事業	新津丘陵の植物分布を示す標本の整理作業を進めます。	整理作業の実施	未整理の植物標本の整理とデータ入力を実施しました。(17,814点)	1	地域総務課(旧地域課)
3	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業	秋葉丘陵を市民協働で保全するとともに、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者600名(ツリークライミング廃止等事業縮小のため)	朝日の森森林整備や秋葉つる切り隊などに市民から参加いただき、里山の保全に努めました。また、花と遺跡のふるさとフェスタなど里山を活用したイベントを実施しました。	1	産業振興課
4	里山未来創造事業	H27～28年度に、里山利活用の具体的行動計画として策定した「秋葉区里山文化 未来への種」に拠り、里山の利活用を進めます。	「健康につなげる里山」「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進	「人・組織・拠点の充実」として「秋葉里山みらい会議」を立ち上げ、「遊び場・学び場の充実として」マウンテンプレーパークを毎週土曜日に開催しました。	1	産業振興課
5	里山ビジターセンター発信力強化事業	里山ビジターセンターにガイドを配置し、里山の魅力発信強化および里山ビジターセンターの情報発信機能を強化します。	円滑な運用	菩提寺山登山等の拠点となる里山ビジターセンターにガイドを配置し、菩提寺山や施設周辺、館内について説明・案内をすることなどにより情報発信力の強化を行いました。	1	産業振興課
6	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【里山部会】	新潟薬科大学との連携による里山の魅力発信と利活用を図り、関係機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	「秋葉里山みらい会議」(里山活動団体等参加)と一体のものとして立ち上げ、4回会議を開催しました。	1	産業振興課
◆川を活かした親水空間の有効活用						
7	阿賀野川あきはまつり	「阿賀野川水辺プラザ」の積極的な活用を促進するため、イベントを開催します。	「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施	9月29日に「阿賀野川あきはなびまつり」として、新津商工会議所を中心に実施しました。	1	建設課
8	優歩道きれいにしてみ隊	新津川や能代川沿いの遊歩道及び秋葉公園の遊歩道を、区民と協働で環境保全に取り組み、健康づくりや学びの場としても活用できるよう魅力向上を図ります。	区民と協働で環境保全事業を実施、案内標識等の設置	新津川遊歩道除草・クリーン作戦開催、秋葉公園パノラマウォーキングコースを整備したイベント、新津川遊歩道水仙植え、秋葉公園遊歩道ウッドチップ整備などを実施し、区民と協働で環境整備に取り組みました。(市民参加数 628人)	1	建設課
◆人と自然が調和した美しい景観のまちの保全						
9	汚水管渠整備事業	汚水管渠を整備し、衛生的で快適な市民生活の確保を目指します。	汚水管渠の整備、汚水処理面積の拡大	工事 4件	1	東部地域下水道事務所
10	私道等排水設備(共同管)工事助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、私道に設置する排水設備工事費の一部を助成します。	随時	実績件数 2件	1	東部地域下水道事務所秋葉下水道分室
11	水洗化改造工事奨励事業	早期の水洗化改造工事を奨励するための助成金を交付します。 ・処理開始から1年以内の改造工事:3万円 ・処理開始から1年を超え3年以内の改造工事:2万円	随時	実績件数 3万円(10件)、2万円(1件)	1	東部地域下水道事務所秋葉下水道分室

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
12	排水設備配管延長 助成事業	下水道への接続率の向上を図るため、排水設備配管延長が25mを超える場合や敷地狭隘のため屋外配管の設置困難な場合に工事費の一部を助成します。 ※平成29年10月1日より、処理開始から3年以内の世帯に限定	随時	実績件数 2件	1	東部地域下水道事務所 秋葉下水道分室
13	排水設備設置資金 貸付事業	早期の水洗化を奨励するため、汲み取り便所やし尿浄化槽の改造費を融資します。	随時	実績件数:2件	1	東部地域下水道事務所 秋葉下水道分室
14	公設浄化槽事業	下水道整備計画に含まれない地域や公共下水道での整備により浄化槽事業が有利な地域における、公設浄化槽の設置を進めます。(整備対象区域:長割、川口(鮭川)、三枚湯、三津屋、野方、小屋場(二ツ屋)、塩谷、割町、金津、中新田)	随時	実績件数 1件	1	東部地域下水道事務所 秋葉下水道分室
15	ごみの減量化とリサイクルの推進	区民の3R(スリーアール)意識の向上、ごみ分別の徹底を促すため、各種広報媒体を活用した広報・啓発活動を行うとともに、地域のごみ集積場を巡回して現状の把握と啓発に努めます。	・各種広報媒体などを活用した普及・啓発活動 ・地域のごみ集積場巡回の実施個所数 250ヶ所	・市報、FMIにいつ、クリーン作戦などで広報・啓発を実施しました。 ・地域のごみ集積場は280か所巡回し、良好な状態であることを確認しました。	1	区民生活課
16	原油湧出対策事業	秋葉区内に原油湧出箇所が点在しているため、管理者等への指導を行うとともに、公共水域への流出防止対策を行います。	随時	管理者等への指導を行うとともに、公共水域への流出防止対策を行いました。	1	区民生活課

II 楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

◆産学官、地域が連携したまちなか活性化						
No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
17	まちなかの魅力創出事業	新潟薬科大学新津駅東キャンパス開設を契機とし、産学官と地域が連携して、学生とともにまちなかの魅力を創造するまちづくり活動を行います。	大学・学生と地域・商店街との連携事業の実施	学生のボランティア活動が必修化され区内の様々な分野で実践されたほか、学生が市場へ出店したり、卒業研究の場をまちなかに求めました。	1	産業振興課
18	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	1	地域総務課 (旧地域課)
◆安心・安全なまちづくり						
19	浸水対策施設整備事業	雨水管渠や雨水貯留施設を整備し、浸水対策の強化を図ります。	平成31年度の供用開始	小須戸雨水調整池工事を計画どおり施工しています。	1	東部地域下水道事務所
20	下水道施設改築・更新及び耐震化事業	改築更新として、老朽管の更生やマンホール蓋等の取替えを実施します。地震対策として、マンホール等の浮上防止や管口部の可とう化対策を実施します。	管渠等改築更新の実施設計	管渠等改築更新の修繕改築計画を策定しましたが、実施設計に至りませんでした。	2	東部地域下水道事務所 秋葉下水道分室
21	雨水貯留浸水対策推進事業	雨水の流出抑制を図るため、家庭での雨水貯留タンクの設置を支援します。	家庭での雨水貯留タンクの設置助成の促進	実績件数 0件	3	東部地域下水道事務所 秋葉下水道分室
22	防水板設置等工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅や店舗等の敷地内に設置する防水板設置を支援します。	浸水の恐れがある区域における建物への設置助成の推進	実績件数 0件	3	東部地域下水道事務所 秋葉下水道分室
23	駐車場かさ上げ工事助成事業	集中豪雨による浸水被害を軽減するため、住宅に付属した駐車場のかさ上げ工事を支援します。	浸水の恐れがある区域における駐車場のかさ上げ工事助成の推進	実績件数 0件	3	東部地域下水道事務所 秋葉下水道分室
24	自主防災組織育成事業	地域住民による自主的な防災活動を推進するため、自主防災組織結成世帯数割合の向上を図り、組織の育成を行います。	自主防災組織結成促進 防災訓練実施促進	2自治会が新規に自主防災組織を結成しました。3月末現在、165自治会中、結成済み134自治会で、結成世帯率は88.59%となりました	1	地域総務課 (旧総務課)
25	避難行動要支援者対策	「地域の助け合い」による避難行動要支援者の避難支援のため、「避難行動要支援者名簿」の配布を自主防災組織や協力自治会へ行います。	名簿未配布地域の解消	117組織、22協力自治会に災害時要援護者名簿を送付しました。	1	地域総務課 (旧総務課)
26	防災啓発事業	防災意識の啓発及び防災知識の普及に努め、「自助」「共助」による「減災」の取り組みの推進を行います。	自主防災組織リーダー育成	・緊急告知FMラジオ起動試験放送を毎月第3日曜日に計12回実施しました。 ・自主防災組織リーダー育成実技講習会を開催しました。(参加者66名) ・「市政さわやかトーク宅配便」での防災啓発を5回開催しました。	1	地域総務課 (旧総務課)
27	交通安全運動推進事業	交通安全運動・交通事故防止運動等を実施し、交通安全意識の啓発及び交通マナーの向上を図り、交通事故防止に努めます。	交通安全意識の啓発 ドライバーの交通マナーの向上	春の交通安全運動(4月6日～15日)、夏の交通事故防止運動(7月22日～31日)、秋の交通安全運動(9月21日～30日)、冬の交通事故防止運動(12月11日～20日)、高齢者交通事故防止運動(10月1日～31日)の各期間に街頭指導・高齢者訪問及び広報車による啓発活動等を実施しました。	1	地域総務課 (旧総務課)

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
28	交通安全教育強化事業	幼児・児童生徒及び高齢者等を対象に交通安全教室を開催し、交通安全知識の普及を行います。また、各校区交通安全推進協議会に街頭指導用品等を配布し、交通安全の啓発と交通事故の防止を図ります。	交通安全教室の開催 交通安全街頭指導用品の配布	交通安全教室を94回実施し、4,817人の参加者がありました。 内訳 保育園・幼稚園 47回、小学校 15回、中学校 4回、高齢者 26回、その他 2回	1	地域総務課 (旧総務課)
29	交通災害共済の加入促進	新潟県交通災害共済への加入促進を図り、交通事故被害者救済を行います。	共済加入事務の実施 共済請求受付の実施	加入者数は30,929人、見舞金支給は118件でした。	1	地域総務課 (旧総務課)
30	区民の安心・安全対策事業	「振り込め詐欺の防止」や「鍵かけの励行」等の推進のため、警察と連携し、防犯意識の啓発と知識の普及を進めます。	防犯啓発活動の実施	・警察と連携して、街頭啓発活動を14回開催しました。 ・電話機に貼る振り込め詐欺注意シールを、各種講習会や高齢者訪問時に警察と連携して配布しました。	1	地域総務課 (旧総務課)
31	地域見守り活動支援事業	児童生徒の登下校の安全確保のため、小学校区ごとに地域の実態に応じて組織する子どもを見守るボランティア活動を支援します。	活動の支援	登下校を中心に、児童生徒の安全確保を図るために、小学校区ごとに組織している学校見守り隊への支援、指導・助言を行ってきました。	1	教育支援センター
32	交通安全施設整備事業	関係機関と通学路合同点検を実施し、児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全確保を図っていきます。	合同点検(1回/年)実施 防護柵設置、カラー舗装工事	合同点検(1回/年)を実施しました。 転落防止柵設置工L=39.6m、区画線工L=250m、カラー舗装工A=112m ²	1	建設課

◆支え合いによる健康でいきいきと暮らせるまちづくり

□ 明るく元気な地域づくり

33	学校開放事業	学校教育に支障がない範囲で、学校施設をスポーツ・レクリエーション活動、子どもの居場所などの場として開放します。	区内全小中学校	秋葉区の全小中学校(小学校12校、中学校6校)で実施しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
34	秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会	「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」を推進するため、進行管理と評価を実施し、併せて前期3年間の見直し等を行います。	年2回程度の開催	計画4年目、7月と2月に推進委員会を開催し、活動計画に沿った事業及び「地域活動を進める78の提案」の進行管理や意見交換を行いました。	1	健康福祉課
35	うれしい！楽しい！子育て	より身近な子育て支援を充実させることにより、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てができる環境を作ります。	区内7か所でのサロン、専門家を招いてのベビーサロン、NPプログラムなどを実施	区内7か所でのサロンを138回実施しました。金津中学校では、中学生の乳幼児ふれあい体験を実施しました。NPプログラムは3回実施しました。	1	健康福祉課

□ 安心で安全な地域づくり

36	あきはサポートネット【新規】	認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するため、区民や団体、教育機関等とネットワークづくりを行い、区民協働による「認知症高齢者と支える家族にやさしい秋葉区」を目指します。	キャラバンメイト連絡会の発足と活動支援、認知症サポーター養成講座の開催	キャラバンメイト連絡会を発足しました。また、キャラバンメイト連絡会と協力し、認知症サポーター養成講座・講演会等を開催し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進しました。 養成講座等参加者数 1,069人 ・認知症サポーター養成講座 907人(20回) ・認知症講演会 78人(1回) ・認知症サポーターステップアップ講座 84人(1回)	1	健康福祉課
37	防犯灯設置補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、設置費の一部を補助します。	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	団体から申請があり、補助金を交付しました。	1	地域総務課 (旧地域課)

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
38	防犯灯電気料補助事業	自治会・町内会等が当該地域内及び当該隣接地域の夜間における犯罪を防止し、明るく住みよいまちづくりを目標として自主的に設置管理する防犯灯等を対象に、電気料の一部を補助します。	自治会・町内会の申請に対して補助事業を実施	団体から申請があり、補助金を交付しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
39	地域子育て支援センター事業	地域の子育て支援の情報収集・提供に努め、関係機関と連携しながら子育てに関する支援・相談を行います。	新津育ちの森等の運営委託	地域子育て支援センター「新津育ちの森」において、積極的に子育て支援活動を進めました。	1	健康福祉課
40	子ども虐待予防ネットワーク事業	支援の必要な家庭について、関係機関との連携を強め支援のネットワークを広げます。	定例実務者会議や個別ケース検討会などを通じて、関係機関と連携しケースに対応	定例実務者会議や個別ケース検討会を開催するなど、関係機関との連携を図りながら個別事例に対応しました。	1	健康福祉課
41	民生委員・児童委員の支援	地域住民の相談や見守り活動などを実施している民生委員を支援することにより、一層安心して暮らせる地域づくりを目指します。	会長会・地区定例会出席 個々のケース支援	個々の活動を支援し、また、秋葉区民生委員児童委員連絡協議会、会長会及び地区定例会に出席し、安心して暮らせる地域づくりを目指しました。	1	健康福祉課
42	高齢者等あんしん見守りネットワーク事業	高齢者等、地域の中で支援が必要と思われる方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民や協力事業者による見守り活動の中で異変等を発見したときに、すみやかに対応できる体制を強化します。	見守り意識の啓発による体制強化	認知症サポーター養成講座で見守り意識の啓発を図るほか、地域全体での見守り活動の取り組みについては、区社協と連携して地域に働きかけました。	1	健康福祉課
43	地域包括ケアシステムの構築	「支え合いのしくみづくり会議(協議体)」を拠点とし、支え合いしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)を中心に地域における支援活動を推進します。 地域包括ケア推進モデルハウスを拠点に、地域の茶の間の運営や生活支援、介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図ります。	支え合いのしくみづくり会議の開催、モデルハウスの運営	第1層(区域)および第2層(日常生活圏域3圏域)支え合いのしくみづくり会議を開催し、地域活動について情報共有など行いました。 ・第1層、第2層 各4回開催(含む合同1回) 秋葉区地域包括ケア推進モデルハウス運営団体と協力し、地域の茶の間の運営や保健師等による相談会など実施しました。 ・延べ利用者数 1,654人	1	健康福祉課
□ 健康で豊かな地域づくり						
44	障がい者わくわくワーク支援	福祉施設で生産している授産品を販売するショップ運営の取り組みを行う団体の育成と、障がい者の活動支援を行い、障がい者への理解促進と障がい者の販売活動をととした社会参加・自立を目指します。また、施設利用者が障がい者の雇用を支援している企業訪問・見学を行い、就労意欲の向上に努めます。	販売実習 コレットの商品紹介パンフレットの作成	就労意欲向上のため授産ショップでの職場実習を行いました。また、授産ショップの販売促進につなげるため、PRシールを作成しました。 ・販売実習 2回 コレット(授産ショップ) 延べ2名 ・コレットの商品紹介パンフレット作成に替えてPRシール作成	1	健康福祉課
45	ロコモ予防で健康長寿	ロコモティブシンドロームを広く啓発するとともに、その予防を目的とした運動の普及支援を行い、高齢者がそれぞれの地域で元気な毎日を送れるよう支援します。	ロコモ予防運動・ラジオ体操取組団体数 50団体	ロコモ予防運動・ラジオ体操取組団体数 50団体(新規3、継続47) ・保健師、理学療法士による体操の普及活動支援 55回 延1,412人参加 ・ロコモ予防体験会の開催 2団体 延52人参加 ・ロコモ予防イベントの開催 1回 151人参加 ・普及サポーター養成研修の開催 6回コース 43人修了 ・普及サポーターのフォロー研修会の開催 1回 23人参加	1	健康福祉課

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
46	特定保健指導事業	特定健診の結果、メタボリックシンドローム該当者及び予備群と判定された方を対象に、生活習慣改善の支援を行います。	保健指導の実施	メタボリックシンドローム対象者(積極的支援対象) 41人 集団、個別指導・面接・電話・訪問支援の実績 延べ45人 3~6か月後評価 11人 メタボリックシンドローム予備軍対象者(動機付け支援対象) 293人 集団、個別指導・面接・電話・訪問支援の実績 延べ164人	1	健康福祉課
47	健康教育事業	生活習慣病予防教室・健康増進普及講習会(食生活の改善)や地区からの依頼を受け、疾病予防と健康増進の知識の啓発・実践支援のための健康教育を継続実施します。	実施回数目標 100回	健康教育実施回数 144回 ・生活習慣病予防教室 半日教室 10回 延べ91人 プラス10教室 12回 延べ87人 ・健康増進普及講習会 16回 延べ397人 ・骨粗鬆症予防講演会 1回 74人 ・その他成人関係(地区からの依頼含む) 87回 延べ2,402人 ・思春期健康教育(中学生対象) 8回 969人 ・その他の母子関係(地区からの依頼含む) 10回 182人	1	健康福祉課
48	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会【健康部会】	新潟薬科大学と連携した食による健康づくりに向け、機関・団体等による協議を進めます。	部会による検討及び事業実施	健康部会 2回開催 新潟薬科大学学生による地域での健康自立セミナー 50回実施 健康レストランプロジェクト 健康レストラン登録店31店、登録店ステッカー、PRチラシを作成し配布	1	健康福祉課
49	障がい者チャレンジ支援	福祉施設に通所する障がい者に事務作業実習・訓練の場を提供し、就労に向けた能力向上と生きがいのある生活を支援します。	協力事業所 15か所	区役所及び事業所で実習作業・職場体験を行い、協力事業所の障がい者に対する理解と、障がい者の就労意欲の向上に努めました。 協力事業所 15か所	1	健康福祉課
50	母子・成人健診(検診)事業	乳幼児に対し健康診査を行い、適切な指導及び支援を行うことで健全な育成を図ります。また、成人検診では、がんの早期発見早期治療につなげ、市民の健康の保持増進をすすめます。	健診の結果、精密検査が必要な方の全数状況把握	母子健診【実施回数 受診者数】 ・股関節検診 10回 495人 ・1歳6か月児健診 13回 564人 ・3歳児健診 14回 566人 成人検診【実施回数 受診者数】 ・肺がん検診 40回 4,297人 ・胃がん検診 26回 962人 ・乳がん検診 17回 1,356人 母子健診精密検査【対象者数 受診者数】 ・股関節検診 18人 18人 ・1歳6か月児健診 11人 11人 ・3歳児健診 56人 52人 成人検診精密検査【対象者数 受診者数】 ・肺がん検診 99人 79人 ・胃がん検診 39人 31人 ・乳がん検診 79人 72人 精密検査対象者の状況はすべて把握済	1	健康福祉課
□ 相談しやすい体制づくり						
51	自立支援協議会	「障がいの有無にかかわらず、普通に暮らせる地域社会」を実現することを目的として、関係機関が連携・一体となって障がいのある方を支援するために協議を行います。	協議会の開催	障がいサービスの課題整理や社会資源の開発及び改善、施策提案などを検討しました。 また、ワーキンググループによる課題解決に向けた研修会も開催しました。 ・協議会 4回 ・ケース会議及び検討会 12回	1	健康福祉課

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
52	障がい者基幹相談支援センターの運営	障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、各種相談や情報提供などの支援を総合的に実施します。	相談件数 7,200件	訪問、来所、電話等による相談支援業務を行いました。担当エリア(秋葉区・江南区・南区) ・訪問 547件、来所 513件、 電話 6,310件、その他 754件 ・個別ケース会議 181件 ・研修会参加等 261回	1	健康福祉課
53	保健福祉相談・訪問指導事業	精神障がい、知的障がい、身体障がい、児童虐待、高齢者虐待、結核、難病、生活習慣病など、妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉に関する相談に対して、関係機関と連携し、迅速に対応を行います。	保健師による 相談件数 3,500件 訪問件数 1,500件	妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉の相談に対して、保健師が関係機関と連携し迅速に対応しました。 相談件数 4,981件 訪問件数 1,575件	1	健康福祉課
54	生活困窮者相談支援	経済的に困窮している方について、相談しやすい環境づくりに努め、就労に向けた支援や住居確保のための支援など、相談者の状況に応じた支援を行います。	相談件数 600 件	新規相談件数 49件 継続相談件数 665件	1	健康福祉課
55	ドメスティック・バイオレンス(DV)相談窓口	ドメスティック・バイオレンス(DV)について、相談しやすい環境づくりに努めます。	相談件数 55 件	相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい環境づくりに努めました。DV相談では貧困や子の問題、離婚や親権に関する法律問題等、他機関と連携し切れ目のない支援を行いました。 相談件数 68件	1	健康福祉課

◆秋葉区の個性を活かした次世代を育む環境づくり

56	新津駅エコステ整備事業	JR東日本が展開する環境保全技術を導入する事業「エコステ」の新津駅選定と連携し、新潟市が管理する新津駅東西歩行車道の照明をLED化し、官民協働で環境負荷軽減に取り組めます。	新津駅東西歩行車道のLED照明化	西口階段12箇所行い、新津駅東西歩行車道のLED化を完了しました。(30年度で完了)	1	建設課
57	学ぼう・育てよう「環境林・保健休養林」事業(再掲)	秋葉丘陵を市民協働で保全するとともに、環境教育や自然体験活動など、里山の利活用の促進を図ります。	事業参加者 600名(ツリーク ライミング廃止 等事業縮小の ため)	朝日の森森林整備や秋葉つる切り隊などに市民から参加いただき、里山の保全に努めました。また、「花と遺跡のふるさとフェスタ」など里山を活用したイベントを実施しました。	1	産業振興課
58	家庭教育振興事業	子どもの成長期に合わせて、子育てに関する知識や情報、親としての関わりなど必要な家庭教育事業を実施します。(乳児期・幼児期・児童期)	3回実施	子どもの成長期により乳幼児期、幼児期、児童期家庭教育学級を実施しました。 実施回数 3回	1	新津地区公民館
59	子ども体験活動推進事業	子どもたちが創作活動や集団活動の喜びを感じることが出来る体験活動事業を実施します。	2回実施	新津地区公民館ではあきは体験隊、小須戸地区公民館ではデイキャンプをそれぞれ実施しました。	1	新津地区公民館 小須戸地区公民館
60	子ども「創造塾」	子どもたちが自ら考え創造する力を育てると共に世代間交流を図るため、地域と連携して集団活動や体験教室を実施します。	10回実施	秋葉区内の小学校やコミュニティ協議会、新潟薬科大学等との連携により、各種体験教室を実施しました。 実施回数 新津 12回、小須戸 3回	1	新津地区公民館 小須戸地区公民館
61	Akihaの宝 子ども発見・体感・体験事業	秋葉区独自の宝を地域と連携して子どもの学びに活用し、ふるさとへの愛着と誇りを育むことで秋葉区の未来を担う子どもたちを育成します。	区内12小学校で実施 コース:Akihaの宝、里山冒険	<ul style="list-style-type: none"> 区内11小学校で実施 参加児童数 980名 コース 里山冒険、地域の宝 その他、水と土の芸術祭2018 子どもプロジェクトにて「Akihaあそび2018夏」、「Akihaあそび2018の秋」を開催し、計32名の参加がありました。 	2	地域総務課 (旧地域課) 教育支援センター
62	地域人財育成「秋葉ひと・まち・みらい」元氣創出事業	秋葉区の特性を活かした地域活動や市民生活に取り組む新たな人財を発掘・育成し、活動体験の場を提供します。 ⇒女性の視点から秋葉のまちづくりを考え、新鮮な人財とアイデアを発掘します。	まちづくり企画案のモデル実施	32名のAkiha女子からの参加があり、ワークショップ3回行うとともに、4つのチームがイベント開催やまち暮らしマップの作成などの各種活動を行いました。	1	地域総務課 (旧地域課)

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
63	あきはステップ ファーム	障がい福祉施設で行う、大麦などの栽培や収穫、加工の作業体験とおし、農業体験を活用した子育て、障がい者の就労支援のほか、幼少期から障がい者との交流とおし障がい者に対する正しい理解と認識を身につけます。	延べ参加者数 670名	保育園児や障がい者、大学生等による農作業(種まき、収穫、加工)を実施し、交流体験をおとして障がい者への理解を深める機会となりました。また、障がい者自身の農業分野への就労支援にもつながりました。 ・実施回数 5回 ・延べ参加者数 673名	1	健康福祉課
◆持続可能な地域公共交通環境の構築						
64	区バス運行事業	区内における公共交通手段として、公共施設などを繋ぐ区バスを運行します。	・収支率30%以上	夏祭り、ハロウィンなどの時期に合わせたデコレーションバスやキャンペーンなど、親しみやすい区バスを目指し、利用者の確保に努めました。収支率は38%、年間乗車人数は34,257人(平成29年度比2,885人増)でした。	1	地域総務課 (旧地域課)
65	公共交通空白地域の解消	住民バスなどの制度の周知を図り、地域とともに持続可能な地域公共交通の環境を構築します。	環境の構築に向けた地域活動への支援	平成30年度から山の手コミュニティ協議会が運行する住民バス運行社会実験について、運行業務の支援及び運行費の補助しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
◆交通網の整備						
66	国・県道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、国・県道の整備を進めます。	小須戸橋架替えの用地測量を東部地域土木事務所実施	小須戸橋架替の用地測量を東部地域土木事務所にて実施しました。次年度も継続実施します。	1	建設課
67	幹線市道整備事業	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線市道の整備を進めます。	測量設計 1路線	新津2-700号線の測量・設計を行いました。	1	建設課
68	道路整備事業	生活道路は、地域事業に対応して子どもや高齢者・障がい者も安全かつ快適に利用できるように、道路改良、道路舗装、側溝整備を進めます。また、緊急車両の通行に対応した拡幅を推進し、安心できる住民環境づくりに努めます。	測量設計及び 工事実施	道路改良工事 13路線 工事延長 L=841.4m 舗装工事 2路線 工事延長 L=158.6m 側溝工事 15路線 工事延長 L=1044.5m 排水路改良工事 1路線 工事延長 L=54m 設計業務委託等 7路線	1	建設課
69	国道403号の延伸	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線道路の整備を進めます。	工事実施(道路改良等)	道路改良工事・水路ボックス工事を行いました。	1	建設課
70	国道460号バイパス	広域な地域間交流・連携を図るほか、移動時間の短縮や渋滞の解消のため、幹線道路整備の事業化に向けた検討を進めます。	関係機関協議	ほ場整備計画の進捗に合わせたスケジュール検討を行いました。	1	建設課
71	阿賀浦橋交差点付近等の渋滞緩和策の検討	地域間の連携や移動時間の短縮をはかるため、地域の幹線道路の渋滞緩和について検討を進めます。	関係機関協議	渋滞状況について、再度道路計画課と協議し、対策方針を検討しました。	1	建設課
72	人にやさしい歩道の整備事業	不要となった幹線用水路を利用して歩道を整備し、地域間交流と健康増進を図ります。	工事実施 1路線(サイクリングロード)	道路改良工事を行いました。 工事延長L=220m	1	建設課
◆協働によるまちづくり						
73	地域交流事業	地域の人材・団体育成と学社民の融合を推進するため、地域団体や学校との連携による各種講座や教室を実施します。	4回実施	秋葉区内の小中学校を会場に地域サークル、秋葉区、秋葉区社会福祉協議会等との連携により、各種講座や教室を実施しました。 実施回数 新津 10回、小須戸 3回	1	新津地区公民館 小須戸地区公民館

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
74	地域コミュニティ活動活性化支援事業	地域主体のコミュニティづくりを支援するため、地域コミュニティ協議会など地域団体と連携し、地域課題の解決を図るとともに、地域の人材育成を支援する事業を実施します。	2回実施	地域(コミ協、学校)と連携し出前講座(荻川:スマホ講演会)やあきは未来塾(コミュニティコーディネーター育成)、花の植栽活動を実施しました。	1	新津地区公民館 小須戸地区公民館
75	地域コミュニティ育成事業	地域活動の核となる地域コミュニティ協議会を支援するため、運営・活動費の助成や研修の委託を行います。	11コミ協	運営助成金を全11コミ協に交付し、地域の活動を支援しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
76	自治会等集会所建設費補助事業	自治会・町内会が地域活動を行うため、その拠点となる集会所の建設、購入または修繕に要する経費の一部を補助します。	事業実施	5団体に補助金を交付しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
77	自治会事務委託	自治会・町内会と事務委託契約を結び、行政事務連絡等の事務委託料を支払います。	全自治会・町内会委託	165自治会・町内会に事務委託を行いました。	1	地域総務課 (旧地域課)
78	区自治協議会運営事業	市民・地域などとの協働を推進するため、地域コミュニティ協議会や地域で活動する公共的団体の代表や公募委員などから構成する区自治協議会を運営します。また、地域課題の解決や地域活性化を図るため、部会を開催します。	・12回実施(本会議) ・各部会の開催	全体会議を毎月開催するとともに、4つの部会を延べ69回開催しました。各部会では、①交流のあるまちづくりや人財発掘に向けた連携、②高齢者の外出促進及び生活交通、③子どもの地域への愛着・興味関心の増進と主体的な学びの機会創出、④自治協議会のPRをテーマに検討を行いました。	1	地域総務課 (旧地域課)
79	区自治協議会提案事業	地域課題の解決や地域活性化を図るため、区自治協議会が自ら企画提案し、事業を主体的に実施します。	事業を実施	各部会において、それぞれが掲げたテーマに基づき事業を企画提案し、実施しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
80	男女共同参画啓発事業	男女が対等なパートナーとして、仕事と家庭、地域活動等のバランスをとりながら、誰もが充実した生活を送れるよう、男女共同参画地域推進員などと連携し、区民の意識啓発に向けた取組を行います。	啓発事業の企画・運営	市政情報モニター等を活用して、広報啓発を実施したほか、男女共同参画地域推進員と連携した事業を行いました。	1	地域総務課 (旧地域課)
81	区教育ミーティングの開催	区担当教育委員が2人1組となり、区ごとに自治協議会委員と懇談・意見交換を行います。全市的な教育情報の発信と地域における教育の実情や区の特性を把握し、市全体の教育行政に反映します。	実施回数 (2回/年)	次の通り2回開催しました。 第1回 6月27日(区自治協議会全体) 第2回 1月31日(区自治協議会部会)	1	教育支援センター
82	中学校区教育ミーティングの開催	各中学校区での取組について、区担当教育委員、コミュニティ協議会、保護者、学校関係者等の意見交換を通して、中学校区内の地域と学校の連携を深め、取組の向上・発展を図ります。	3中学校区	次の通り3中学校区で開催しました。 ①7月5日(新津第五中学校区) ②9月13日(小須戸中学校区) ③9月14日(小合中学校区)	1	教育支援センター
83	地域と学校パートナーシップ事業	地域ぐるみでの学校教育活動を推進するため、各小・中学校の地域教育コーディネーターが中心となり、学校と地域団体、社会教育施設を結ぶネットワークづくりに取り組みます。	区役所だよりなどへの事業掲載 (4回/年)	・区内全校(小学校12校、中学校6校、全18校)で実施しました。 ・区だよりで事業を紹介し、区内の教育活動の周知を図りました。	1	教育支援センター

Ⅲ 歴史と個性を活かすまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

◆歴史ある文化や宝物の積極的な情報発信

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
84	区だより発行事業	行政情報を的確に伝えるとともに、随時、地域固有の優れた資源・情報について掲載し、個性豊かな秋葉区について情報を発信します。	年間24回発行	「市報にいがた」との合冊により、毎月第1・第3日曜日に発行しました。(年間24回発行)	1	地域総務課 (旧地域課)
85	鉄道文化魅力発信事業	新潟・新津ゆかりの車両を2両、新規に輸送・展示します。さらに大型資料の集約展示とミニSLを設置し常設運行を行い、併せて記念式典と特別公開事業を開催します。また、各種の鉄道文化事業を実施し、全国からの交流人口の拡大を図ります。	新津鉄道資料館来館者数前年度以上	平成26年度のリニューアルオープン以来拡充してきた実車の展示にGA-100新幹線確認車を追加したほか、ミニSLを運行しました。また、他組織と連携し「新津まるごと鉄道フェスタ」を実施し、全国からの交流人口の拡大を図りました。サンクスフェア2018(7月28日・29日)の来場者数は4,601人で、年間の施設来館者数は60,107人(前年度67,620人)でした。	2	歴史文化課 新津鉄道資料館
86	里山未来創造事業(再掲)	H27～28年度に、里山利活用の具体的行動計画として策定した「秋葉区里山文化 未来への種」に拠り、里山の利活用を進めます。	「健康につながる里山」「里山を活かしたにぎわいづくり」の推進	「人・組織・拠点の充実」として「秋葉里山みらい会議」を立ち上げ、「遊び場・学び場の充実として」マウンテンレーパークを毎週土曜日開催しました。	1	産業振興課
87	秋葉区役所公式Facebookページ	区内外に、区の魅力や地域的话题を広く情報発信します。画像や映像を効果的に使用し、より親しみやすい情報提供に取り組みます。	随時更新	SNS特有の情報伝達の早さ、拡散性を活かし、区の魅力や地域的话题を発信しました。更新回数 31回	1	地域総務課 (旧地域課)
88	FMIにいつ市政番組放送委託事業	行政情報を的確に伝えるとともに、地域的话题・情報について積極的に発信します。	平日1時間枠で放送(年間260日程度)	防災情報や地域情報など、行政情報を広く区民に提供しました。(平日1時間番組 ほか)	1	地域総務課 (旧地域課)
89	秋葉区ブランド発信事業 AKIHAsumuプロジェクト	秋葉区の魅力をブランド化し、統一したイメージで情報発信して、秋葉区への移住・定住の仕組みづくりを進めるとともに、地域への愛着と誇りを育みます。	ブランドの確立 移住・定住の仕組みづくり	秋葉区の多彩な魅力を特設ウェブサイト、バナー、フラッグ等により発信し、秋葉区への移住体験ツアーを開催するとともに、地域主体による移住者の受入体制づくりへの支援を行いました。	1	地域総務課 (旧地域課)

◆個性を活かした交流のあるまちづくり

90	Akihaレール浪漫 <ren-ketsu> 【新規】	新津の地域資源である「鉄道」を再認識し、「鉄道のまち」への愛着と誇りを育みながら、まちなか活性化と交流人口の増加を図ります。	にいつ鉄道商店街、観光協会、鉄道資料館、JR等と協力したまちづくり活動	「鉄道商店街」による「商店街☆体当たり」、「四季島」の出迎え、JR新潟支社と連携した年間を通じた活動が行われました。	1	産業振興課
91	R403フラワーロード整備事業	国道403号線沿い「フラワーロード」を市民と協働で維持管理をし、「花の秋葉区」のイメージ定着及び交流人口の増加を図ります。	種まきイベントの実施 菜の花・ひまわり・コスモス花壇の維持管理	フラワーロードひまわり種まきイベントの開催や、菜の花やコスモスの植栽を実施しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
92	はさ木並木等管理委託事業	市指定文化財の「満願寺はさ木並木」及び県指定文化財の「八珍柿原木」の維持管理をします。	適正な維持管理	「満願寺はさ木並木」については、害虫駆除や剪定等の業務委託を実施しました。「八珍柿原木」については、保存維持管理業務委託を実施しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
93	文化財保護調査事業	市指定文化財の「妙蓮寺山門」及び「煮坪」の維持管理、標柱・案内板の修繕・製作、文化財の保護・調査をします。	区内市指定文化財の保護・調査	妙蓮寺山門消防設備保守点検業務委託と煮坪管理業務委託を実施し、その他の文化財の保護・調査を進めました。	1	地域総務課 (旧地域課)

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
94	石油文化普及啓発事業	金津油田を中心とした近代産業文化遺産を活用した講演会の開催や関連する市民団体の活動を支援します。	講演会等開催	里山の自然を学ぶ講演会(平成30年6月2日)、こども自然教室(平成30年8月6日)、地学ハイキング(平成30年9月29日)、市民講演会(平成31年2月2日)を開催しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
95	吉田文庫資料調査事業 吉田千秋NEXT100 (センチュリー)事業 【新規】	歴史地理学者吉田東伍父子関連資料の調査研究および普及啓発事業を進める吉田文庫の活動を支援します。	所蔵資料の調査・整理支援及び学校等への吉田千秋ブックレット(入門ムック)の配付	吉田千秋入門ムックを刊行しました。平成31年度に区内小学校および関係機関へ配布し、区民や子どもたちに千秋に触れる学習機会を提供するとともに、秋葉区の個性を広くアピールします。	1	地域総務課 (旧地域課)
96	地域文化施設の活用	小須戸本町商店街に明治時代から現存する町屋を活用し、小須戸特有の地域文化の交流と啓発を推進します。	各種事業の開催	小須戸町屋(薩摩屋)の開館業務を小須戸コミュニティ協議会に委託しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
97	観光誘客宣伝事業	秋葉区の自然、文化、観光施設、特産品のPRを通じて観光誘客、交流人口の拡大を図ります。	観光入込客数 235万人/年	観光入込客数:248万人/年 秋葉区の観光マップを発行するほか、区内特産品を紹介する資料を作成し、観光と物産のPRに努めました。	1	産業振興課
98	観光協会補助事業	地域の伝統・文化に根ざしたまつり、観光イベントや観光PRを実施し、観光振興を通じた区の活性化を図るため、観光協会の活動を支援します。	支援の継続、 事業の協同実施	夏まつりや鉄道まつり、花ふるフェスタなどの地域の歴史や観光資源を活かしたイベントや、観光宣伝が行われました。	1	産業振興課
99	磐越西線SL定期運行推進協議会事業	「SLばんえつ物語」号と磐越西線沿線のPRを行い、SLを通じた観光誘客と地域活性化を図ります。	負担金の支出、 事業の協同実施	新津駅での歓迎セレモニーや、車両内でのイベントなどを通じて、「SLばんえつ物語」号のPRや魅力の向上に努めました。	1	産業振興課
100	阿賀野川ライン観光協会事業	阿賀野川流域の自治体、民間団体と連携し、阿賀野川ライン観光事業の発展を図ります。	負担金の支出、 事業の協同実施	阿賀野川流域(阿賀・福島)の酒蔵と温泉を活かした「ごっつおまつり」を開催しました。	1	産業振興課
101	鉄道文化魅力発信事業(再掲)	新潟・新津ゆかりの車両を2両、新規に輸送・展示します。さらに大型資料の集約展示とミニSLを設置し常設運行を行い、併せて記念式典と特別公開事業を開催します。また、各種の鉄道文化事業を実施し、全国からの交流人口の拡大を図ります。	新津鉄道資料館来館者数前 年度以上	平成26年度のリニューアルオープン以来拡充してきた実車の展示にGA-100新幹線確認車を追加したほか、ミニSLを運行しました。また、他組織と連携し「新津まるごと鉄道フェスタ」を実施し、全国からの交流人口の拡大を図りました。サンクスフェア2018(7月28・29日)の来場者数は4,601人で、年間の施設来館者数は60,107人(前年度67,620人)でした。	2	歴史文化課 新津鉄道資料館
102	春・夏まつり開催事業	春・夏の新津まつりの臨時露店を開設します。	負担金の支出、 春・夏まつり臨時露店の開設支援	春まつり(4月23・24日)と夏まつり(8月19・20日)にて臨時露店が開設されました。	1	産業振興課
103	小須戸まつり開催事業	300年以上の伝統を誇る小須戸喧嘩燈籠まつりを開催する小須戸まつり協賛会の運営を支援します。	支援の継続	小須戸まつり(8月24・25日)が開催されました。	1	産業振興課
104	満願寺稲架木並木を活用した観光交流事業	満願寺稲架木並木は市の指定文化財であり、他区に例を見ない秋葉区の観光資源です。この並木にはさ掛けをする貴重な体験の場を提供することで交流人口を増やし、また、稲架木並木を再現することで観光の推進を図ります。	田植え・稲刈り・はさ掛け体験イベント及びはさ掛け体験ツアーの実施	5月13日に田植え、9月16日に稲刈り・バスツアーを実施しました。また、稲架掛けしたお米を区内の学校給食で提供しました。	1	産業振興課
◆文化の継承と創造による文化活動の振興						
105	秋葉区美術展覧会	秋葉区内の美術を愛好する市民の創作作品の発表の場を提供するとともに、生活の中に美術を味わう楽しさの普及を図ります。	美術展覧会の開催 (1回/年)	11月23日(金・祝)から12月2日(日)の10日間、新津美術館にて実施しました。	1	新津地区公民館 地域総務課

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
106	地域学振興事業	専門家の視点を学びながら小須戸地域の魅力再発見に取り組むことで、地域資源活用による学習活動を推進します。	1回実施	語り継ぐ小須戸の文化～資料で楽しむ小須戸の歴史～と題して明治時代の建物台帳や土地更正図などから築堤前の旧水田村を復元するなどの講座を実施しました。(1回実施)	1	小須戸地区 公民館
107	文化活動振興事業	秋葉区内における各種文化活動の創作発表の場を提供することで、文化活動の推進につなげます。	4回実施	秋葉区芸能祭、文芸あきは発行、小須戸地区市民展、芸能祭を実施しました。	1	新津地区公民館 小須戸地区 公民館
108	文化会館管理運営	文化・芸術事業を主催し、文化・芸術活動を支援・育成するとともに、会館の管理を行います。	文化・芸術活動 の支援	指定管理者制度により、文化・芸術活動を支援・育成するとともに、施設の管理を実施しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
◆健康で豊かなスポーツ活動の振興						
109	総合体育館管理運営	スポーツ教室等を実施し、スポーツ活動の振興を図るとともに、総合体育館・新津武道館の管理を行います。	スポーツ活動 の振興	指定管理者制度により、スポーツ活動を支援・育成するとともに、施設の管理を実施しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
110	スポーツ大会開催事業	秋葉区体育協会加盟団体が主管する区民スポーツ大会運営に係る費用を補助し、区民の体力向上とスポーツ普及を図ります。	区民スポーツ 大会の開催	秋葉区スポーツ大会開催事業補助金を交付し、区民スポーツ大会を開催しました。(20団体・65大会)	1	地域総務課 (旧地域課)
111	地区スポーツ振興会補助事業	地域のスポーツ振興と活性化を推進する地区スポーツ振興会の活動を支援します。	地区スポーツ 振興会活動の 支援	区内のスポーツ振興会(9振興会、12小学校区分)に補助金を交付し、その活動を支援しました。	1	地域総務課 (旧地域課)
112	各種教室開催事業	健康づくりを基本に、誰でもできるスポーツを普及し、生涯スポーツの実践に取り組めます。	レクリエーション 事業の実施	秋葉区レクリエーション事業を3事業行いました。	1	地域総務課 (旧地域課)
113	新津カップ開催事業	新潟県少年サッカー5年生大会を実施します。	サッカー大会 開催	新潟県少年サッカー5年生大会を開催しました(平成30年10月6・7日)。	1	地域総務課 (旧地域課)
114	少年野球教室開催費負担金	秋葉区の少年野球のレベルアップを図るため、野球教室を開催します。	少年野球教室 開催	少年野球教室を開催しました(平成30年12月15日)。	1	地域総務課 (旧地域課)

IV 花のまち・食のまち・育てるまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

◆全国屈指の花き・花木の園芸産地の魅力発信

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
115	花の写真コンテスト開催事業	花の撮影会、写真コンテスト、作品展示を通じて、「食と花の政令市」新潟と秋葉区特産の花き・花木を広く紹介します。	撮影会、コンテスト実施 コンテスト応募者数200名	花の大撮影会、審査、表彰式を実施しました。入賞作品の展示会は食育・花育センターや秋葉区文化会館など6会場で開催しました。応募者は215名でした。	1	産業振興課
116	「花のまち」PR事業	まちなかでの花壇設置、花き・花木の直売施設との共同企画の推進を通して、花き・花木産業の振興、「花のまち秋葉区」のイメージ定着及び交流人口の増加を図ります。	各事業の実施	JR四季島搭乗客へのユリ切り花のプレゼントや鉢花の展示によるPRや、全国ねぎサミットでのアザレアタワーの設置・PR、県外花き市場へのイベント出展、クリスマスローズ展の開催、園児フラワーアレンジメント、花のバスツアー、などを実施しました。	1	産業振興課
117	園芸推進事業	秋葉区の基幹産業であり、全国有数の花き花木生産地として、さつき祭り、寒梅まつり、日本ボケ展などの花イベントや特産品種などをPRして園芸振興を図ります。	各事業の実施	各種花きイベントの開催や広報PR、展示会優秀者への表彰等を行いました。加えて、秋葉区特産野菜のプチヴェールについて栄養機能食品表示を開始し、高付加価値化に取り組みました。	1	産業振興課

◆環境にやさしい、安心・安全な農作物の供給

118	元気な農業応援事業	国の対策に沿って秋葉区の水田農業確立のための支援を行います。	補助金の支払	需要に応じた米づくりの推進及び水田をフル活用した農業経営の確立に向け、地域農業の担い手の主体的な取り組みに対して支援を行いました。	1	産業振興課
-----	-----------	--------------------------------	--------	---	---	-------

◆新潟薬科大学、商店街などとの連携

119	新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会(再掲)	産学官、地域等と連携し、新潟薬科大学の知的資産や学生の感性やパワーを活かしながら、まちなか活性化や健康づくり、里山の魅力発信、人材育成に向けた取り組みを進めます。	3部会による検討及び事業実施	産学官及び地域・住民等との連携による、まちなか活性化や健康づくり、人材育成などに取り組み、まちの持続的な活性化につなげました。	1	地域総務課 (旧地域課)
-----	-------------------------------	---	----------------	---	---	-----------------

V 生み出し活かすまち

※評価：1…達成、2…一部達成、3…未達成

◆産業の振興						
No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
120	中小企業生産性向上設備投資補助金【新規】	製造業などの生産性向上に資する機械及び装置の設備投資を支援します。	申請者との事前相談、申請支援、実績確認	中小企業の実業性の向上を図ることを目的として、機械の設備投資を支援しました。(申請件数 2件)	1	産業振興課
121	次世代店舗支援事業【新規】	独自性・新規性を備えた店舗の改装や、商店街の空き店舗を活用した出店を支援します。	申請者との事前相談、申請支援、実績確認	・既存店魅力向上事業 4件 少子・高齢化に対応するための改装等に対して支援しました。 ・空き店舗活用事業 1件 空き店舗を活用した出店に伴う改装に対して支援しました。	1	産業振興課
122	中小企業指導事業補助事業	新津商工会議所、小須戸商工会が行う中小企業に対する経営改善指導などの事業を支援します。	支援の継続	新津商工会議所、小須戸商工会に対する補助金交付を通じ、中小企業指導事業を支援しました。	1	産業振興課
123	新津商店街協同組合連合会補助事業	新津商店街協同組合連合会が行う共同事業や経済活動を支援し、商店街の活性化を図ります。	支援の継続	新津商店街協同組合連合会に対する補助金交付を通じて、商店街の活性化事業を支援しました。	1	産業振興課
124	工業振興条例助成金(人材育成助成金)	中小企業の工場における人材育成を支援します。	支援の継続	平成30年度中は、利用する企業がありませんでした。	3	産業振興課
125	商店街活性化ステップアップ事業(来街・消費促進)	商店街などが行う情報発信やイメージ統一などの取り組みに対する助成を行います。	支援の継続	商店街が実施した年金支給日を中心とした「年金市」の取り組みに対して助成を行いました。	1	産業振興課
126	商店街活性化ステップアップ事業(にぎわい促進)	商店街が企画し実施するイベントを支援し、まちなかの活性化を図ります。	支援の継続	商店街、商工会、その他の団体が実施する商店街でのイベントに対し、補助金交付を通じて支援を行いました。	1	産業振興課
127	商店街LED灯街路灯等維持管理事業	商店街が設置管理するLED街路灯の電気料に対する助成を行います。	支援の継続	商店街が設置管理するLED街路灯の電気料に対する助成を行いました。	1	産業振興課
128	露店市場管理事業	新津・小須戸の露店市場を開設し、良好に管理・運営を行います。	露店市場の開設	新津(1・6市)、小須戸(3・8市)の定期露店を開設しました。薬科大学の学生や区内の女性農業者も出店しました。	1	産業振興課
129	産業祭開催事業	農業者、商工業者、消費者相互の交流を深め、地場産農産物のPRと米消費拡大運動を展開するため、産業祭を開催します。実施にあたり、商工団体・農業者団体などと実行委員会を組織します。	産業祭の実施	10月20日の新津会場「花夢里にいつ」で3,500人、10月27・28日の小須戸会場「うららこすど」で5,500人の来場者がありました。	1	産業振興課
130	花とみどりのシンボルゾーン運営事業	農産物直売所(うららこすど)をはじめ、体験農園・市民農園やポケ公園等の管理運営を行います。	施設の管理運営 市民農園・体験農園の実施	「花とみどりのシンボルゾーン管理組合」による施設管理と自主事業を実施しました。 また、雨漏り等についての大規模な修繕を行いました。	1	産業振興課
131	地場産学校給食推進事業	幼稚園児・小中学生に対し、生産者との給食会食会や特産野菜等の現物展示等を通して、地場野菜に対する理解を深めます。	給食会食会の実施及び秋葉区特産野菜の展示	子どもたちと生産者が給食を一緒に食べる会や、稲架掛け米の提供を行い、地場産農産物に対する理解を深めました。	1	産業振興課
132	基盤整備促進事業・農地耕作条件改善事業(排水路整備、農道整備)	秋葉区内排水路整備及び岡田中新田地区の農道整備に向けた調査計画を行います。	①結地区ほか排水路整備 L=150m ②岡田中新田地区 協議 L=840m	結地区ほか排水路整備は、3路線について154mの整備を行いました。岡田中新田地区は、事業実現に向け協議し計画策定中です。	2	産業振興課
133	ほ場整備事業費負担金(経営体育成基盤整備事業)	大区画ほ場整備(両新地区)を行うことで、担い手への農地の集積や連担化・団地化を図り、近代的・低コストの農業経営を推進して、地域農業の発展を図ります。また、新津郷田上地区の調査計画を推進します。	①両新地区区画整理 A=222ha ②新津郷田上地区調査計画 A=217ha	両新地区は県営事業として整備が進み、概ね100%整備に着手されました。 新津郷田上地区においては、調査計画(2年目)が実施されました。	1	産業振興課

No.	事業名	概要	平成30年度			担当課
			工程・ 数値目標	実績	評価	
134	基幹水利施設管理 事業(車場・水田)	水田揚水機場、車場揚水機場の運 転及び維持管理を行います。	事業の実施	両揚水機場とも、新津郷土地改良 区への委託により、適切な運転及び 維持管理を実施しました。	1	産業振興課
135	農地中間管理事業	地域での話し合いをもとに、農地中 間管理機構を通じた担い手への農 地集積を支援します。	地域話し合 いの支援	チラシ等を作成して制度を周知する とともに、地域での話し合いに参加 するなどして、農地担い手への農地 集積を支援し、大字単位の地域集 積が1地区実現しました。	1	産業振興課
136	拠点商業地にぎわ い創出事業	拠点商業地の活性化を図るため、 広域圏からの集客を図るイベントを 支援します。	支援の継続	平成30年度中は、該当する事業は ありませんでした。	3	産業振興課
137	商店街環境整備事 業	商店街の共同施設の設置や改修を 支援します。	支援の継続	平成30年度中は、該当する事業は ありませんでした。	3	産業振興課
138	地域資源活用・農商 工等連携事業	地域資源の活用、あるいは農商工 が連携した取り組みを通じた拠点商 業地の活性化に資する事業を支援 します。	支援の継続	拠点商業地の活性化事業である 「新津あおぞら市場」、「にいつ食の 陣」、「鉄道シャッターアート」に、補 助金交付を通じた支援を行いました。	1	産業振興課
◆新潟薬科大学と連携した健康・自立の確立						
139	新潟薬科大学との 連携によるまちなか 活性化実行委員会 【健康部会】(再掲)	新潟薬科大学と連携した食による健 康づくりに向け、機関・団体等による 協議を進めます。	部会による検 討及び事業実 施	健康部会 2回開催 新潟薬科大学学生による地域での 健康自立セミナー 50回実施 健康レストランプロジェクト 健康レストラン登録店 31店、登録 店ステッカー、PRチラシを作成し配 布	1	健康福祉課